

## 2021年度夏期オンラインプログラムに関するアンケート ビクトリア大学（カナダ）

### 申し込みについて

#### ■プログラムに申し込もうと思ったきっかけは何ですか。

- ・実際に英語をつかって外国人と話す機会がなかなかなかったからです。
- ・当時、留学に対して漠然とした興味関心があったため、国際交流室に尋ねたところ、今回のプログラムをお勧めされたことです。
- ・英語力を向上させるため。
- ・英語力を向上させたいと思ったから。
- ・長い夏休みの間、少しでも英語に触れる時間を増やしたいと思い、ちょうどいいプログラムがあったので友達と参加することにしました。
- ・高校時代に留学に行く予定があったが、コロナの影響で留学直前に中止が決定し、ずっとやりきれなさを感じていた。そんな時にオンライン留学の案内や友人からの勧めがあり、現地に行く前にオンラインで留学を体験してみたいと思ったから。
- ・単位がとれるということ。また、在学中に海外に留学するという目標の実現がコロナによって難しくなったため、代わりにオンラインで受講しようと思った。
- ・実際に留学へ行くことは難しい時期だが、実際に英語を使う機会が欲しかったから。
- ・元々留学に興味はあったが、今のコロナ禍の情勢を考えると不安が大きく、その点このプログラムであれば日本にいながら語学研修ができるから。

#### ■申し込みで何か問題がありましたか。

- ・特にありませんでした。
- ・すべて英語で書かれていたため1つ1つの設定に時間がかかった。
- ・特に大きな問題はありませんでしたが、申し込みフォームもすべて英語なので少し時間がかかりました。
- ・申し込みページがすべて英語だったため、記入に苦労した。住所など全て英語圏と同様の書き方をしなければならなかったため、調べながら記入した。
- ・時差があるし全て英語なので、ビクトリア大学の方とやりとりをするのに時間がかかった。プログラムが開始した後は特に不明点などはなかったが、始まるまでは不明な点が多かった。前もって色々連絡してくれるというよりは直前の連絡というイメージで、同じプログラムを受講する知り合いも他にいなかったため不安だった。

- ・申し込みの際にパソコンでサイトが自動的に日本語に翻訳されてしまい、日本語で入力してしまった。
- ・クレジットカード申し込みの際にうまく処理が行われず困った。

■支払い方法を教えてください。

クレジットカード

Western Union Globalpay

海外送金

その他 ( )

**オンライン授業について**

■留学生の割合 (口の中に✓)

① 日本人: 多い

少ない

② 日本人以外の主な留学生の国籍

- ・韓国
- ・コロンビア、トルコ、韓国、中国
- ・なし。先生以外は全員日本人だった。

■授業の進め方や内容について感じたことを教えてください。

(満足した点、不満だった点など)

- ・予習をして授業を受ける形態だったので、理解できないまま授業が進むというようなことはなく、楽しく授業を受けることができました。担当の先生は、授業とは異なる日にちにフリートークの時間を設けてくださったので、より英語力が身についたのではないかと思います。
- ・オンライン授業では、インストラクター(クラス担任)が生徒の質問や話に耳を傾け、相槌をしてくださるため、非常に授業を受けやすく、英語を臆せずに話すことができる環境でした。また、学生については日本人が多かったですが、全員が英語を話していたため、お互いに学ぶモチベーションが高まりました。さらに、意見やエッセイの構成について学ぶことができました。そのため、英語力の向上だけでなく今後の大学生活でも活かせる能力も学ぶことができました。一方で、オンラインであったため、インターネット環境によってインストラクターや生徒の声が聞き取れないことがありました。

- ・日本人と話し合うことが多かったので、ネイティブともう少し話し合いたかった。
- ・受講生同士で意見交換をする時間がほとんどだったため、能動的に授業に参加できた。
- ・授業のトピックは環境問題などの難しいものではなく、趣味やストレスについてなど、非常に身近で取り組みやすいものが多かったです。英語を学べるのはもちろん、色んな人の価値観や考え方も知ることができて、すごくいい経験になったと思います。インストラクターの方も、私の英語を汲み取って、賛成してくれたり、より適切な表現を教えてくれたりと、非常に話しやすい環境でした。
- ・留学前にテストを行い5段階のクラス分けがあったことは、自分に合った留学にするためにとても良いことだったと感じた。また、しかし、英語圏の生徒と混ざって授業を受けるものと思っていたため、生徒が全員日本人だと分かって少しがっかりした。また、日本人生徒同士が英語で話す与会話に詰まることがあるのは当然だが、その際日本語を話す人がいたため、とても不快に思った。
- ・女性の先生が1人、生徒が12人ほどいた。集団の授業だったけれどトークルームに割り振られて喋る機会がものすごく多くて充実した時間だった。参加者は全員日本人だったけれど、特別難しい表現を伝える時以外は全て英語で積極的に会話しており、大学の授業では味わえない新鮮さがあった。先生もとても親切で、表現の仕方がわからず困っていたり英語を間違えたりしても、より分かりやすい表現を教えてくれたり要約してくれたりした。まるで本当に留学先にいるかのような体験が出来た。
- ・Zoomの授業では、毎回ブレイクアウトルームに分かれ、他の参加者と話し合う時間があったことが良かった。
- ・私のクラスは日本人のみだったが、みな英語の学習に意欲的であるため、日本語でコミュニケーションをとることはなく、常に英語で会話していた。授業前にやるべきタスクの数が多く大変だったが、その分充実した研修だった。

## オンライン授業以外のソーシャルイベントについて

### ■ソーシャルイベントがありましたか。

① あった

なかった

あったけど参加しなかった

② 参加された方は、内容と感想を教えてください。

- ・クラスが異なる学生やボランティアの方とかがわかることができたので、いつもと違った雰囲気楽しかったです。

- ・“Social Café” と呼ばれる、ビクトリア大学の学生と色々なトピックについて話す機会がありました。具体的には「旅行するならどこに行きたいか?」・「自分の大切なものは何か」など、比較のカジュアルな話題でした。現地の学生の話す英語は時々聞き取れないことがありました。しかし、聞き直したり、質問し直したりすると優しく丁寧に対応してくださいました。そのため、授業とはまた違った英会話の練習ができました。
- ・あるテーマについて、自分のことを話したり、ゲームをしたりした。
- ・自己紹介や毎回異なるテーマについて話し合った。
- ・週に一回、授業以外でビクトリアの方たちとお話しする時間があり、決められたトピックについて話したり、ゲームをしたりしました。授業よりもくだけた雰囲気を楽しみながら英語を学ぶことができましたと思います。
- ・普段の授業では日本人の生徒と話していたが、ソーシャルイベントでは多くの英語圏の方が参加するため、英語圏の方とオンライン上ではあるが直接話すことができた。週に一回あったこのイベントは日常会話の練習に重点が置かれ、素早い応答を練習できた。
- ・週に1回カフェソーシャルがあり、他の参加者や、大学のアシスタントの方と英語で話す時間があつた。授業では一緒にならない人と話すことが出来て良かった。
- ・毎週一回、出されたテーマについて会話をする café social というものがあつた。現地の方とも会話できとても有意義だった。

## その他

感想やこれから留学する方へのアドバイス等があれば、自由に記入してください。

- ・今回のプログラムを通して、英語を実際に話す能力が少なからず身についたと感じます。実際に海外へ行って留学する前のステップとして、このプログラムを受けるといいのではないかと思います。
- ・留学について考えているが、具体的な計画や目的がない学生にとっては、今回のようなオンラインプログラムは非常にお勧めだと思います。海外の人々と英語で話すイメージや留学に対するイメージを具体化できるからです。ただし、オンライン授業により自主学習の時間や予習などの課題が多いため、自己管理が必要だと個人的には感じました。
- ・実際に海外に行くよりも気軽に参加することができるし、自信をつけることもできるので、ぜひ勇気をもって参加してみてください。
- ・参加するか迷ったらやってみるべきかと思います。いろいろな人と関わることができて楽しかったです。
- ・最初は自分の英語に自信がなく、今回のオンラインプログラムに参加するかどうかすごく悩みました。ですが、一か月のプログラムを終えた今、参加して本当に良かったと感じています。前よりも自信を持って英語を話せるようになったし、同じように英語を学習する学生たちと話すことで、もっと英語を上達させたいというモチベーションにも繋がりました。短い期間でしたが、本当に楽しくいい経験になったと思います。

- ・私は当初、オンライン留学ではなく実際に留学に行かなければあまり意味がないと考えていた。しかし、オンライン留学は費用も安く、常に英語漬けというわけではないため、実際に留学する前の準備として非常に適しているように感じた。今回の留学で、1時間英語漬けになるだけでも大変だということがわかり、実際に留学へ行くための心構えができた。オンライン留学を甘く見ず、留学してみたい人は一度体験してみるとよいと感じた。
- ・分からないことがあれば何度でもメールで問い合わせをすること。また、課題は難しかったりかなり時間がかかるものもあるので、アルバイトや遊びの予定をたくさん入れてしまうと両立は大変だと感じた。
- ・今まで英語を学習してきて、実際に話す機会はあまりなかったが、オンライン留学で話したり、書いたり、実際に使うことが出来て良かった。オンラインだけでなく、実際に行って留学もしてみたいと思った。
- ・コミュニケーションをとるときは臆さず積極的に発言するべきだと思った。自信がなくとも、伝えようと努力すれば相手も理解しようとしてくれる。

### 語学研修アンケートの公表と個人情報の取り扱いについて

提出していただいたアンケートは、今後の語学研修の参考にさせていただくため、氏名を除き公表することがあります。

ホームページ掲載のために内容を要約したり、文章を若干編集したりすることがあります。

アンケートのご協力ありがとうございました！